

平成 27 年 7 月 10 日

浦安市高洲公民館長	吉田	敏輝	様
浦安市中央公民館長	中島	貴義	様
浦安市堀江公民館長	大塚	繁	様
浦安市富岡公民館長	指田	裕司	様
浦安市美浜公民館長	宇田川	妙子	様
浦安市当代島公民館長	伊藤	勝則	様
浦安市日の出公民館長	高梨	晶子	様

浦安市公民館運営委員会  
委員長 埴 勉

浦安市公民館運営審議会に対しての諮問依頼について

平成 26 年 5 月 9 日付け浦高公第 27 号で諮問を受けました「公民館サークルの育成と支援のあり方」について、別添のとおり答申いたします。

## 公民館サークルの育成と支援のあり方について(答申)

### はじめに

本市においても急激な人口増加と少子高齢化、核家族化、ライフスタイルの多様化など、社会の状況の変化によって、家庭や地域の教育力の低下、人間関係の希薄化など暮らしの根幹に関わる地域課題が山積している。

さらに、本市にも甚大な被害をもたらした東日本大震災は、まちづくりのあり方や人と人との絆の重要性を認識させられる機会となった。

こうした中で、公民館は市民の身近な社会教育施設として、地域課題や市民ニーズに即した学習機会を提供するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくり、地域づくりの拠点としてますます期待されている。

現在、市内7つの公民館では、約2,000のサークルや団体が活発な活動を展開しており、サークル活動は個々の生きがいくくりや自己実現に大きな貢献をしている。

浦安市の公民館については、多くの分野において優れた実績を持っている。職員の配置、予算や事業規模は近隣の他市に比べ突出して充実している。一館当たりの敷地面積や施設規模は十分に確保され、研修室や会議室、図書室（図書館分館）などの内部の施設・設備は充実している。

このような環境の下に、活発な施設利用が行われ年々利用者の増加をみている。主催事業や講座の充実も図られ、これまでもサークル活動の育成や支援にも努力や工夫が多く見受けられる。長らく継続している「サークル研修会」の役割も大きい。

また、公民館利用者は年々増加しているものの、16万市民のどれくらいが公民館を利用しているのだろうか。平成22年度に行われた生涯学習に関する市民意識調査では、「約3割程度」という回答が得られている。この数値が多いと捉えるか少ないと捉えるかは別にして、このこと自体を今後の公民館事業を進めるうえでの課題と捉えていくべきではないだろうか。

このような現状を踏まえて、多くの地域課題の解決やまちづくりにつなげ、人と人との絆を強め、市民の豊かな公民館サークル活動をより一層振興するために、今後、公民館が取り組むべきサークル育成策について諮問を受けた。

#### 具体的な諮問の内容

- ①公民館サークルが主体的により活力ある活動を続けていくために。
- ②公民館サークルがその活動の成果を地域に広げていくために。
- ③公民館で活動するサークルが相互につながり、ネットワークを構築し、地域に豊かで力強い絆と文化を醸成していくために。

本審議会は、本市における公民館サークルの活動状況を調査し、先進公民館の視察（小平市中央公民館）を行い、社会教育施設である公民館としてどのような役割を担っていけば良いか、公民館サークルの意義や育成・支援における基本的な考え方を共通理解したうえで、自由に活発な討議を重ね、できるだけ具体的な支援策を提起することを重視して、以下のように答申としてまとめた。

## I 公民館サークルの意義とその育成・支援における基本的な考え方

### (1) 公民館サークルの意義

公民館サークルとは、共通の興味・関心や課題意識によって結ばれた人々が組織する自主的な学習グループであり、公民館を拠点に、地域に根ざして活動しているものを指す。なかには、公民館の主催事業（学級・講座）をきっかけに誕生したものも多い。

こうした公民館サークルには大きな意義がある。それは、「平成 26 年度サークル活動に関するアンケート」（以下アンケート）（市内 1,118 団体に送付し、うち 528 団体から回答）からも明らかのように、サークル活動への参加が、知識・技術の習得に止まらず、「生きがい」や地域における「仲間づくり」につながるということである。学習・文化・スポーツ活動から得られる「楽しみ」「達成感」が生活に活力を与え、それを他者と分かち合うことで、心が通う、かけがえのない仲間となっていく。

近年（特に東日本大震災以降）、物的・人的資本と並ぶ新しい概念としてソーシャル・キャピタル（社会関係資本）への注目が高まっている。人々の信頼やネットワークによって支えられた協調的な関係性・行動が、豊かな地域をつくっていくための不可欠な資本として見直されているのである。

公民館サークルの輪がさらに広がり、より多くの市民がサークル活動に参加できるようになることは、ソーシャル・キャピタルの形成という観点からも重要であり、健康で文化的な生活・地域の創造へとつながっていくことを強調したい。

### (2) 育成・支援における基本的な視点

公民館サークルとは、公の支配に属しない、市民による自主的な学習グループである。したがって、その育成・支援を進めるには、公民館サークルの「自立性」や「学習の自由」を最大限に尊重することが大切である【自由権的原則】。と同時に、健康で文化的な生活・地域の創造へとつながっていく公民館サークルの活動を、市民の権利（人権）として公的に保障することも大切である【社会権的原則】。

そこでポイントになるのが、サポート・バット・ノーコントロールという関係性である。公民館は、公民館サークルの育成・支援はすれども、それがサークル活動の管理・統制にならないよう十分に配慮しなければならない。

こうしたデリケートな関係性を実質化するためにも、次のような 2 つの基本的視点から育成・支援策を構想していく必要がある。

一つは、「サークル活動に必要な諸条件を整備する」という視点である。公民館サークルの活動は多彩であり必要な諸条件も一律ではないが、公民館サークルの願い（要望）を受け止めながら、より良いサークル活動が展開できるような施設・設備、仕組み、ルールなどを整備していくことが重要となる。

なお、その際、公民館の目的・運営方針や公共性などに照らして「できること・できないこと」を適切に判断することも肝心である。

もう一つは、求めに応じてサークル活動に関する専門的・技術的な指導、助言を行うという視点である。ここで言う「求めに応じて」とは、指導、助言に対する消極性を意味するのではない。むしろ逆であり、公民館サークル（市民）が公民館（職員）に対して、活動上の悩みや課題を気軽に相談できるような「対話的な関係性」を積極的に構築

していくことが必要である。

そして、こうした関係性のなかで適切な指導・助言を行い、公民館サークルが民主的に運営され、サークル活動を主体的に継続・発展させていけるように支援していくことが求められる。

以上、公民館サークルの育成・支援における基本的な視点について確認してきたが、ここで特に重要になるのが「公民館職員の存在」である。

本市では、教育行政の努力によって優れた公民館体制（職員体制を含む）が構築されてきたことは先にも触れた通りであるが、公民館サークルの育成・支援をより確かなものにしていくためにも、職員体制のさらなる充実化を図っていくことが必要である。現行の文部科学省告示「公民館の設置及び運営に関する基準」（第8条の2）には、「公民館の館長及び主事には、社会教育に関する識見と経験を有し、かつ公民館の事業に関する専門的な知識及び技術を有する者をもって充てるよう努めるものとする」と規定されている。本規定の主旨を積極的に受け止め、各館に十分な数の職員（正規職員・専門的職員）を配置するとともに、職員が市民と信頼関係を築きながら安定的・継続的に職務に従事できるような環境の整備を求めたい。

## II 公民館サークルの育成・支援のあり方に対する具体的な支援策

### (1) 公民館サークルが主体的に活力ある活動を続けていくために

アンケートによれば、活動の現状に満足しているサークルが多く、知識が豊かになったこと、技術が向上したこと、仲間と楽しく過ごせたこと、自由な時間を有意義に過ごせたこと、新しい友達ができたこと、健康・体力づくりに役立ったこと、ストレスが解消できたこと、社会に役立つことができたこと等々をその内容として回答している。

サークル活動がもたらした、これらの満足や成果をさらに大きく拡大する方向での支援・援助がますます大切になっている。

<具体的な支援策>

- ① 施設・設備のさらなる充実を図る。
  - ・トイレ等の水回りを含む衛生面の向上
  - ・活動用具置き場の整備
  - ・バリアフリー化、音響・防音設備の充実
- ② 活動場所を安定的に確保し活動時間を延長する。
  - ・体育館や会議室の分割利用による活動スペースの創出
  - ・空き時間帯やキャンセル時間帯の効率的提供
- ③ 駐車場の利便性の向上を図る。
  - ・サークルごとの利用台数の制限
  - ・目的外駐車排除
- ④ サークル活動のための事務機器を整備し施設の充実を図る。
- ⑤ 会員増加のためのPR活動を支援する。
  - ・公民館がホームページ上にサークル紹介コーナーを新設（アクセスの容易性を図る）
  - ・公民館にサークル紹介カードを新設
- ⑥ 活動機会を確保する。

- ・サークル同士の合同発表会の企画
  - ・イベントの企画と参加依頼
  - ・サークル体験会（全市規模）開催
  - ・生涯学習についての窓口相談の実施、サークル紹介の実施
- ⑦ 子育て世代の参加を支援するため、幼児や児童などの預かり方法の工夫をする。
  - ⑧ サークルを対象とした研修機会を拡充する。
    - ・公民館利用者研修会の継続実施
    - ・リーダー研修会の新設
  - ⑨ 公民館職員とサークル間のコミュニケーションの向上を図る。
    - ・意見、希望の吸収と対応力向上
  - ⑩ サークル連絡会を立ち上げ開催する。
    - ・サークル間の問題調整会議を定期的に行う
  - ⑪ サークルの主体的・民主的な運営への適切な支援、アドバイスをを行う体制をつくる。

## (2) 公民館サークルがその活動成果を地域に広げて行くために

アンケートによれば、サークル活動をするときに最も大切だと思うことは？という問いに対して、楽しみながら行うこと、成果が上がり上達すること、仲間づくりや人との交流、という回答が多く見受けられた。

また、サークル活動の成果は、自分自身の生きがいや楽しみとして伸ばしていきたいという多くの回答に交じって「何かの役に立つことがあれば活動したことや学習したことを生かしたい」という回答も少なからず見受けられた。

すでに、実際に地域でサークル活動や学んだことを役立てているという事例の報告もされている。

- ・老人施設への慰問（デイサービスでコンサートをしている）
- ・介護施設等へのクリスマス会への参加
- ・地域の学校の児童や生徒に指導（茶道を指導）
- ・地域祭りでの公演
- ・公民館事業への参加

「サークル活動での成果を役立ててみたいが方法が分からない。」「生かす場所や機会の紹介などをしてほしい。」「関係団体との橋渡しをしてほしい。老人会ときには是非呼んでほしい。」「講師としてお声がかかれば何かできるかもしれない。」などという積極的なアピールも見受けられた。

<具体的な支援策>

- ① 各サークルに文化祭等のイベントに積極的な参加要請を行い、そのサークルの活動を地域にアピールしていく。
- ② サークルや公民館利用者を対象とした、講師バンク（指導可能者、指導可能分野一覧）の作成と配布を行う。
- ③ 関係団体や施設への慰問活動等の橋渡しを行う。関係団体や施設のニーズの把握を行う。
  - ・デイサービスでのコンサート・クリスマス会への参加

- ④ 幼稚園、小学校、中学校等の教育活動への交流や協力の橋渡しを行う。関係団体のニーズの把握を行う。
  - ・昔話の語り聞かせ・昔遊びの紹介と実践、囲碁・将棋の指導、読み聞かせ、課外活動への協力、出前講座 等々
- ⑤ 公民館サークルとの連携講座を実施する。
  - ・サークル会員自らが「講師」となる講座の実施
  - ・「浦安市公民館運営方針」への位置づけ
- ⑥ 公民館職員とサークル間のさらなるコミュニケーションを図る中で、サークルの活動成果を地域に広げていく。
  - ・各サークルの「地域に活動を広めた実績」の把握と紹介

### (3) 公民館で活動するサークルが相互につながり、ネットワークを構築し、地域に豊かで力強い絆と文化を醸成していくために

浦安市におけるサークル活動は、これまでの創意工夫ある育成や支援によって個々の生きがいつくりや自己実現に大きな貢献をしてきている。サークル自体も様々な活動を通して成長をし続けている。アンケートによれば、自らのサークルの活動の他に、「活動の範囲を広げたい」「同種のサークルとのつながりを持ちたい」「地域や社会に貢献したい」「イベントなどへ参加したい」というサークルが徐々に増えている。

この課題は、一朝一夕に達成できるものではなく、日々の着実な活動が求められる。また、個々のサークルの主體的で生き生きとした活動が大前提となることは言うまでもない。

サークル同士が相互につながり、ネットワークを構築していこうとする芽生えが市内の7つの公民館に見受けられる現在、適切な支援や援助を通して、地域に豊かで力強い絆と文化を醸成していきたい。

#### <具体的な支援策>

- ① 同分野のサークルの合同発表会、展示会、演奏会の開催を支援する。
  - ・企画・運営はサークル代表の参画を重視
  - ・単位公民館→複数の公民館→市内全体の公民館（徐々に規模を拡大）
  - ・サークル間の橋渡しの実施
    - ア 典型的なサークル活動の紹介
    - イ 話し合う機会や会場の提供、運営のアドバイス
- ② サークル連絡会を充実させる。
- ③ 住民参画による講座づくりに取り組む
  - ・「職員企画」から「住民と職員の共同企画」へ
  - ・地域的社会的課題を取り上げた講座づくり
- ④ 図書館、博物館、体育館、学校（含大学）、学校支援コーディネーター等と連携したサークル支援のあり方を模索する。

Ⅱの（1）、（2）、（3）における<具体的な支援策>については、あくまで公民館運営審議会による例示であり、「公民館サークル（住民）」「公民館（職員）」等関係者が議論を重ねながら、必要な事柄の具体化を図っていくことが望まれる。

## おわりに

「公民館サークルの育成と支援のあり方」についての諮問を受けて、改めて、「公民館サークル」とはどのようなものであるのかを考えさせられた。

それは、生きがいつくりや仲間づくりを通して、心身の健康や文化的な生活を創り出していく力を持ったものであり、活動を展開することによってより地域に根差し、地域に開かれ、地域に貢献していくことのできる力を持ったものでもある。「公民館サークル」は成長し続ける可能性を多く持っているということができる。

私たちは、話し合いを通して「公民館サークル」の「主体性」「学習の自由」を尊重することが、その意欲や積極性を引き出し活動をより活発化させる原点であることに気づかされた。また、「公民館サークル」が自主的かつ民主的に活動できるように環境の整備や支援を継続させることが大切であることにも気づかされた。

本答申をまとめる中で、「公民館サークル（住民、公民館利用者）」と公民館（職員）の対話的な関係性が日常的に保たれることが「公民館サークル」の成長や「公民館事業」を推進し充実させるうえで、最も重要な鍵であると捉えることができた。

私たち公民館運営審議会は、本市の公民館行政に対して深く敬意を表するとともに、現在の公民館体制を堅持し、さらなる充実化に向けた取り組みが重ねられることを期待している。

浦安市公民館運営審議会委員

委員長 埴 勉

副委員長 渡邊 聰子

委員 原 早苗

委員 長島 康晴

委員 佐藤 一枝

委員 中井 寿子

委員 軽部 節子

委員 工藤 真由美

委員 浜田 芳之

委員 越村 康英



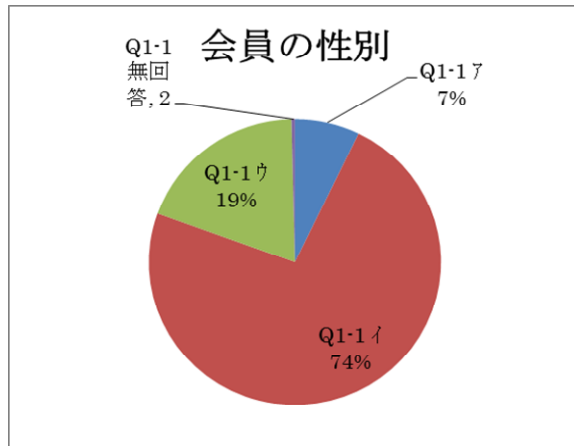
## 公民館サークル活動に関するアンケート調査集計結果

公民館サークル 1,118 団体へアンケートを送付したところ、528 団体より回答がありました。  
(回収率 47.2%)

### Q1. あなたのサークルについて

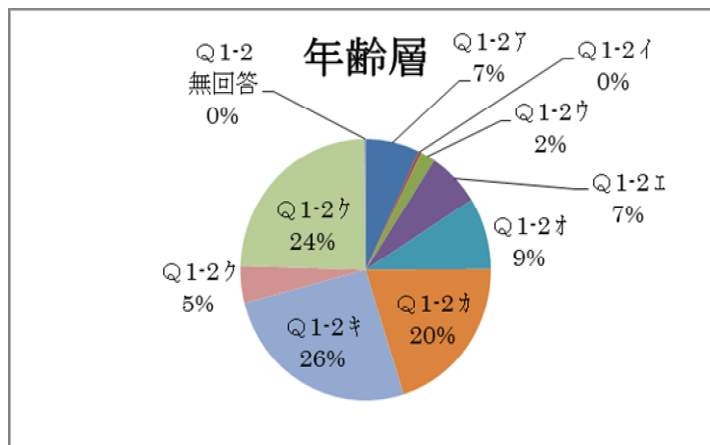
#### 1. 会員の性別は？

ア. 男性中心 (38) イ. 女性中心 (388) ウ. ほぼ半々 (101) 無回答 (2)



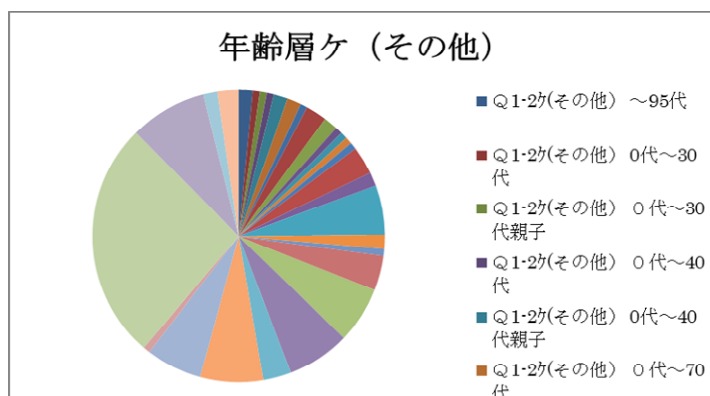
#### 2. 年齢層は？

ア. ~10代 (37) イ. ~20代 (2) ウ. ~30代 (10) エ. ~40代 (36) オ. ~50代 (47)  
カ. ~60代 (107) キ. ~70代 (137) ク. ~80代 (24) ケ. その他 (129) 無回答 (1)



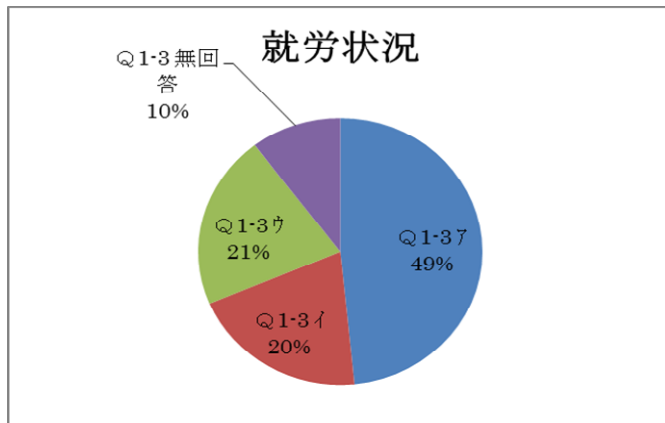
#### 【ケ. その他 (内訳)】

項目	件数	項目	件数
~95代	2	30代~40代	7
0代~30代	1	30代~60代	2
0代~30代親子	1	30代~70代	1
0代~40代	1	40代~50代	5
0代~40代親子	2	40代~60代	8
0代~70代	2	40代~70代	9
10代~20代	1	40代~80代	4
10代~40代	3	50代~60代	9
10代~50代	2	50代~70代	8
10代~60代	1	50代~80代	1
10代~70代	1	60代~70代	34
20代~30代	1	60代~80代	11
20代~50代	1	70代~80代	2
20代~60代	4	無回答	3
20代~80代	2		



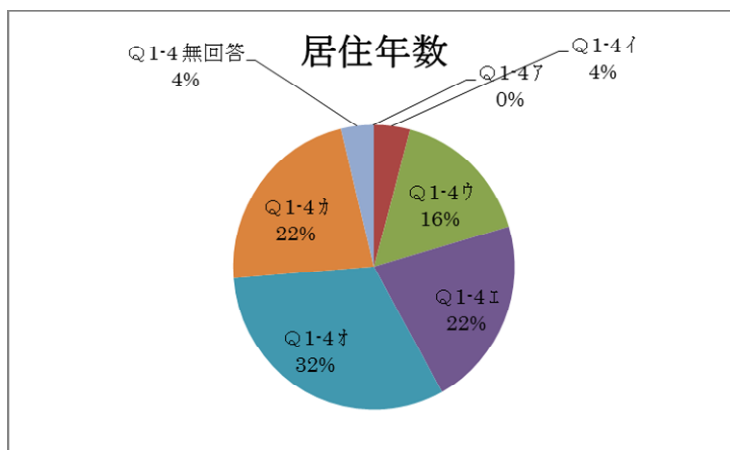
3. 就労状況は？

ア. 専業主婦中心(259) イ. 勤めの仕事を持っている人中心(108) ウ. 退職した方中心(113)  
**無回答・該当項目無(55)**



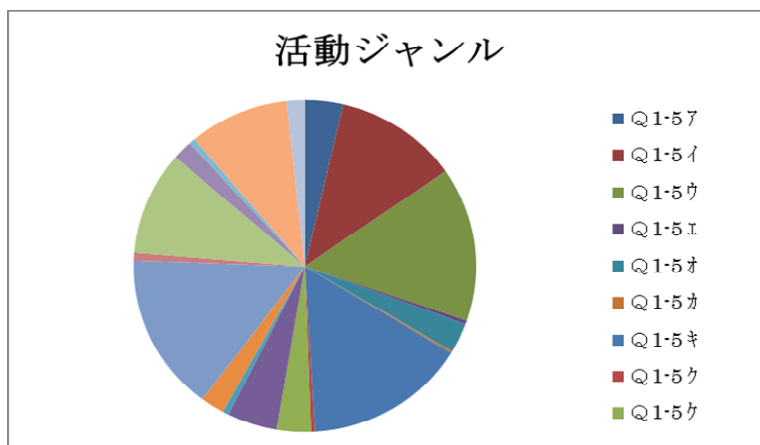
4. 居住年数は？(おおよそで可)

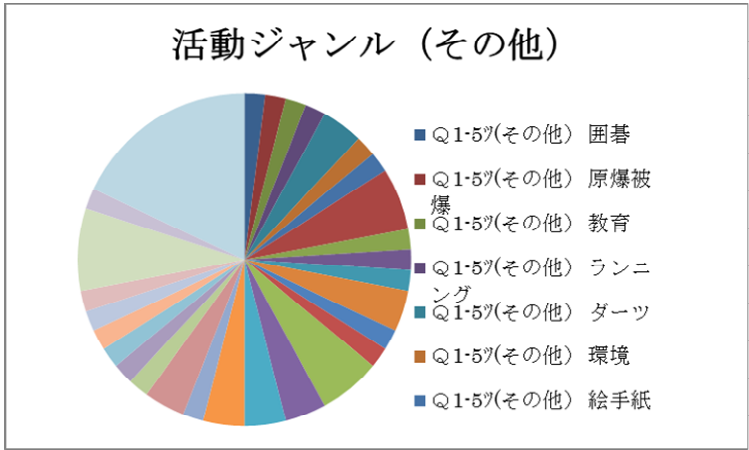
ア. 1年未満中心(0) イ. 1～5年中心(22) ウ. 5～10年中心(86) エ. 10～20年中心(114)  
 オ. 20～30年中心(168) カ. 30年以上中心(119) **無回答(20)**



5. あなたのサークルの活動ジャンルは？

ア. 文芸(19) イ. 美術・手工芸(62) ウ. 音楽(79) エ. 伝統舞踊(2) オ. 作法(15) カ. 劇(1)  
 キ. ダンス(81) ク. 映像(2) ケ. 料理(17) コ. 語学(25) サ. 歴史・文化財(3) シ. 子育て(13)  
 ス. 体操・健康(81) セ. 武道(4) ソ. 室内球技(53) タ. ゲーム(10) チ. 会議等(3)  
 ツ. その他(50) **無回答(9)**





**【ツ. その他 (内訳)】**

項目	件数	項目	件数
囲碁	1	ヨガ	2
原爆被爆	1	ボランティア	2
教育	1	書道	2
ランニング	1	書写	1
ダーツ	2	陶芸	2
環境	1	写真	1
絵手紙	1	株式投資	1
青少年育成活動	3	スポーツ	1
家庭生活全般	1	バドミントン	1
登山	1	バレエ	1
詩吟	1	革工芸	1
パソコンの研究	2	着付け	4
スポーツ吹き矢	1	バトン	1
創作和太鼓	1	無回答	9
茶道	3		

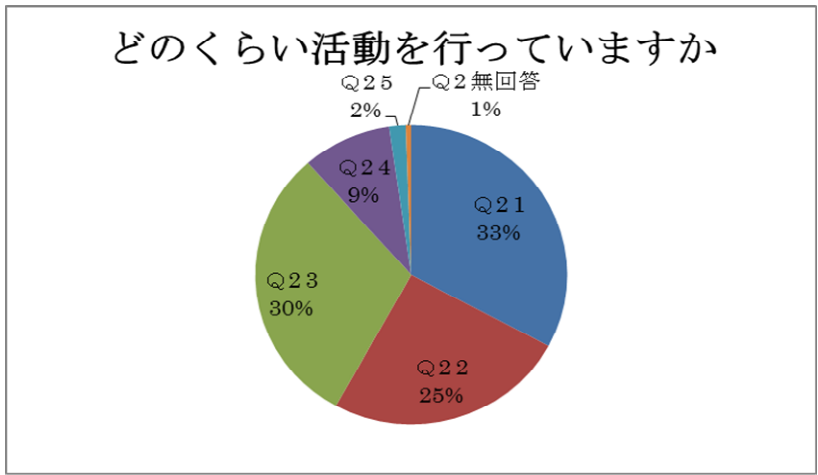
6. 具体的な活動内容は？

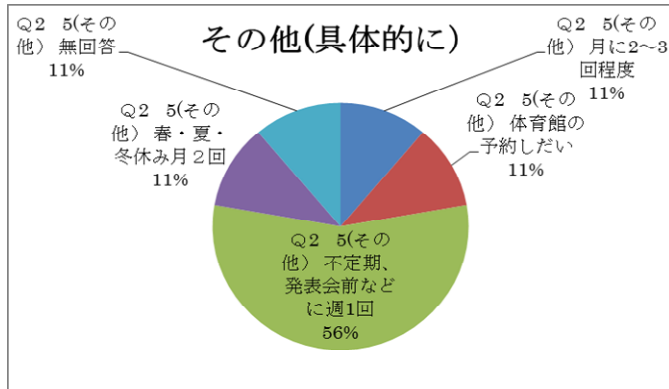
( )

各団体が活動されている体操やダンス等の練習や語学の学習、書道、陶芸、囲碁等の活動内容が記載されていました。

Q2. あなたのサークルはどのくらい活動を行っていますか？

- 1. 月に4回以上 (174)
  - 2. 月に3回程度 (133)
  - 3. 月に2回程度 (161)
  - 4. 月に1回程度 (49)
  - 5. その他(具体的に:) (9)
- 無回答 (3)





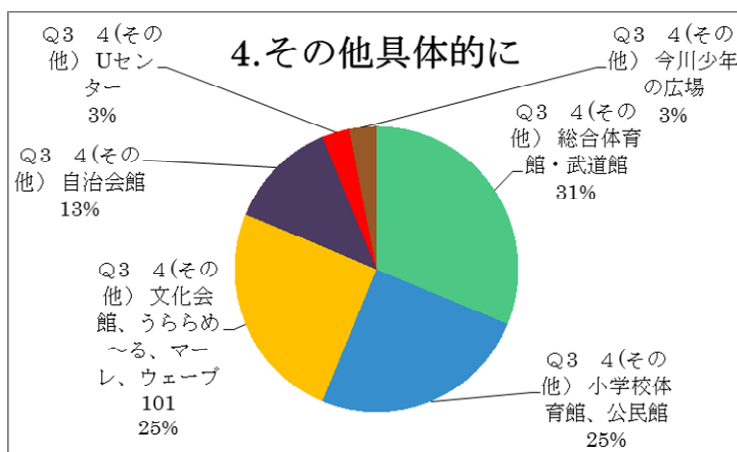
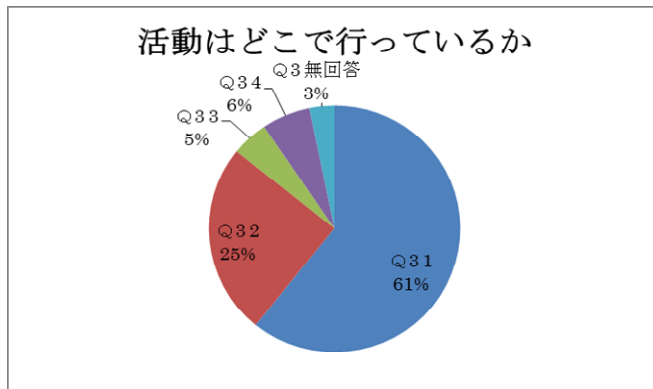
【5. その他 (内訳)】

項目	件数
月に2~3回程度	3
体育館の予約したい	3
不定期、発表会前などに週1回	3
春・夏・冬休み月2回	2
無回答	4

Q3. あなたのサークル活動はふだんどどこで行っていますか？

- 1 か所の公民館で行っている (321)
2. 1か所中心だが、別の公民館でも行っている。(132)
3. 複数の公民館で行っているが、特に中心の館はない。(25)
4. その他(具体的に。公民館以外の利用施設もあれば施設名を。) (33)

無回答(17)



【4. その他 (内訳)】

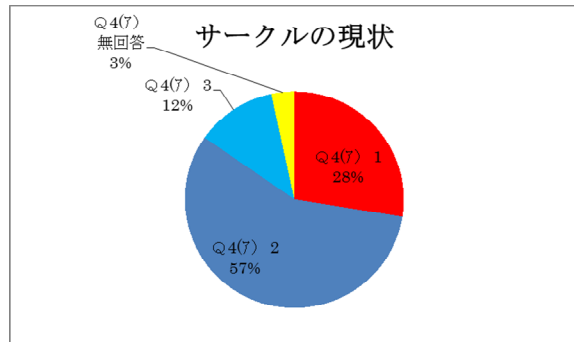
項目	件数
総合体育館・武道館	5
小学校体育館、公民館	5
文化会館、うららめ〜る、マーレ、ウエーブ 101	5
自治会館	3
Uセンター	6
今川少年の広場	1

Q4. 活動場所の確保について

(ア) あなたのサークルの現状は？

1. 希望通り確保できている。(146)
2. おおむね希望通り確保できている。(302)
3. 希望通りに確保できない。(63)

無回答(18)

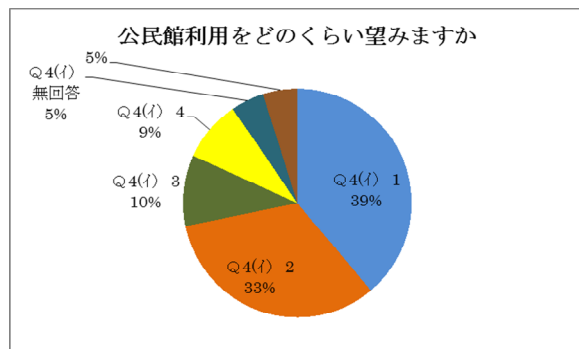


(イ) あなたのサークルでは、公民館利用をどのくらい望みますか？

1. 月に4回以上(215)
2. 月に2回程度(182)
3. 月に1回程度(55)
4. その他(具体的に: )(48) 無回答(26)

【4. その他(内訳)】

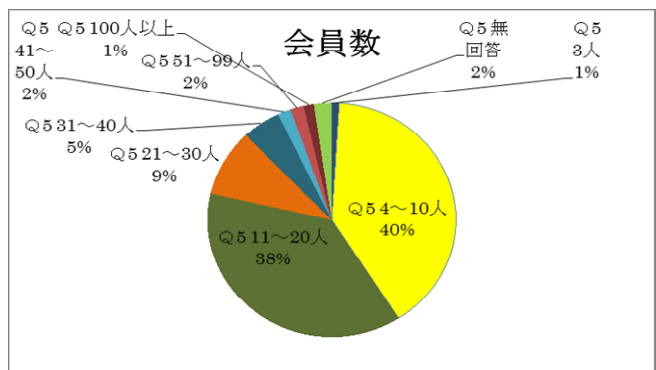
項目	件数
月に3回	27
月に3~4回	8
無回答	6



Q5. あなたのサークルの現在の会員数はどれくらいですか？

( ) 人

項目	件数	項目	件数
3人	5	41~50人	9
4~10人	208	51~99人	9
11~20人	196	100人以上	7
21~30人	48	無回答	12
31~40人	26		

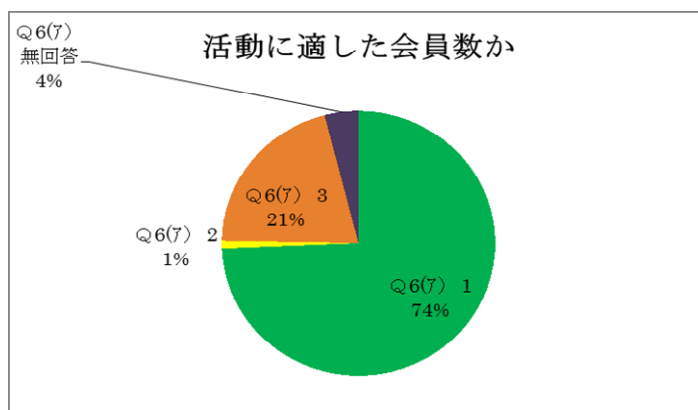


Q6. あなたのサークルの現状について、あなたの考えに近いのはどれですか？

(ア) 活動に適した会員数について

1. 適当な人数だ(391)
2. 多すぎる(5)
3. 少なすぎる(109)

無回答(21)

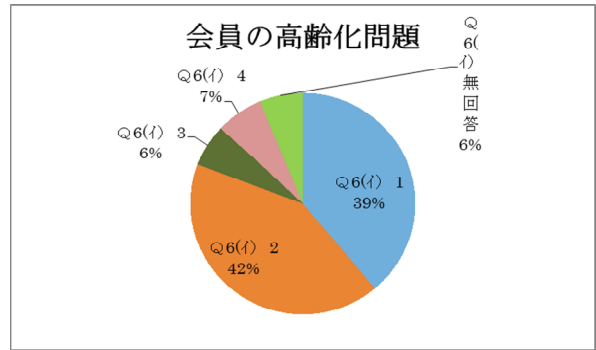


(イ) 会員の高齢化問題について

1. 比較的年齢の幅があり運営上問題ない(215)
2. 高齢化しているが運営上問題ない(182)
3. 高齢化して運営上問題がある(55)
4. その他 ( ) (48) 無回答(26)

【4. その他(内訳)】

項目	件数
問題ない	17
子ども中心	9
被爆2世の参加を希望しているが難しい	1
無回答	9

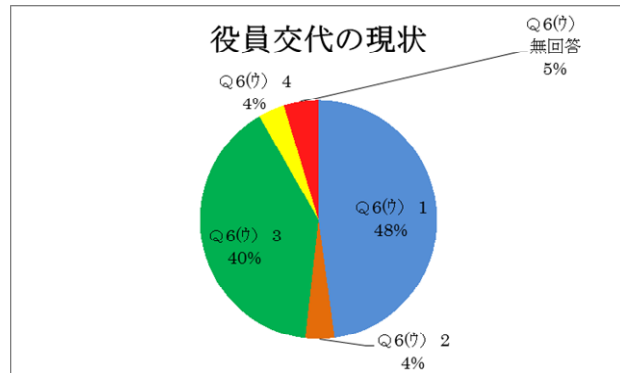


(ウ) 役員交代の現状について

1. 適当な年数で交代している(253)
2. 役員が交代ができず、困っている(21)
3. 役員が交代はあまりないが、特に問題はない(211)
4. その他 ( ) (19) 無回答(25)

【4. その他(内訳)】

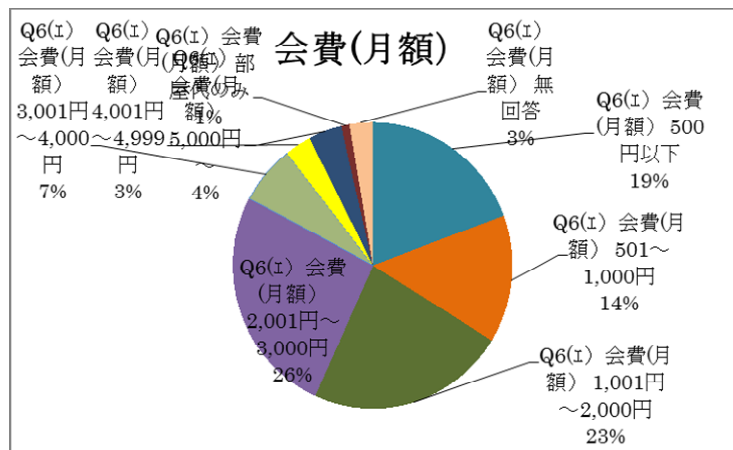
項目	件数
役員なし	1
立ちあげたばかり	7
1年で交代	8
役員が交代はない	1
名簿の順に役員をする	1
無回答	1



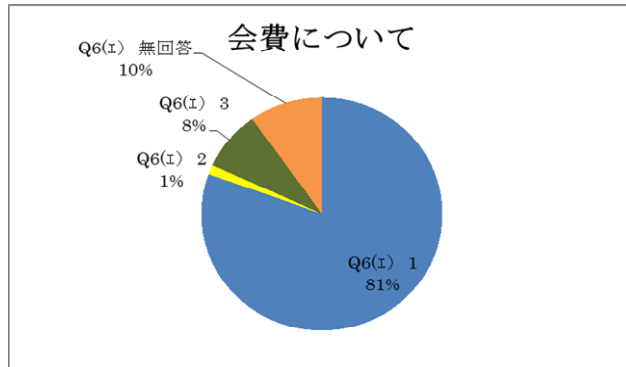
(エ) 会費について

現在： \_\_\_\_\_ 円(月額)

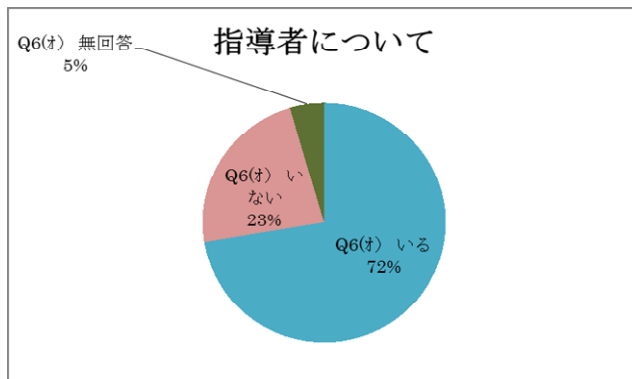
項目	件数
500円以下	101
501~1,000円	75
1,001円~2,000円	120
2,001円~3,000円	135
3,001円~4,000円	35
4,001円~4,999円	16
5,000円~	20
部屋代のみ	5
無回答	14



1. 適当な額だと思う (426)
  2. 高いと思う (理由など: ) (7)
  3. 安いと思う (理由など: ) (44)
- 無回答(52)**



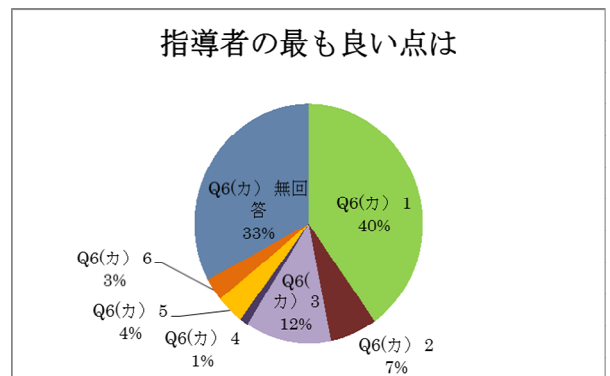
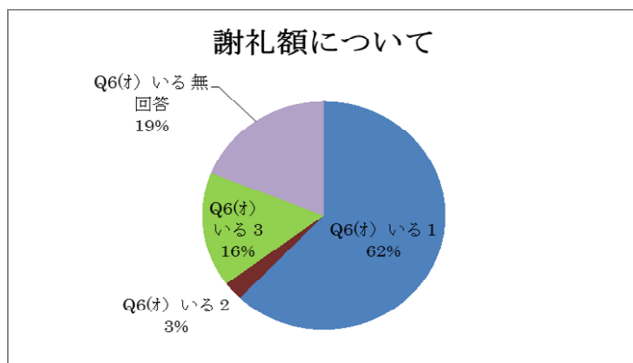
- (オ) 指導者(講師やコーチなど)について  
 指導者が いる (謝礼\_\_円 (月額)) (382)  
 いない(122) 無回答(24)



【謝礼月額 (内訳)】

項目	件数
0 円	15
1~1,000 円	14
1,001 円~2,000 円	21
2,001 円~3,000 円	23
3,001 円~4,000 円	11
4,001 円~4,999 円	2
5,000 円~10,000 円	95
10,001 円~49,999 円	150
50,000 円~99,999 円	13
100,000 円以上	2
無回答	34

- ① 適当な額だと思う (256)
- ② 高いと思う (11)
- ③ 安いと思う (67)



- (カ) あなたのサークルの指導者の最も良い点は？
1. 新しい知識や技術を提供してくれる。 (205)
  2. サークル運営に適切な助言をしてくれる。 (34)
  3. 人間的な魅力があり、心のよりどころとなる。 (62)
  4. 個人的な生活相談にも乗ってくれ頼りがいがある。 (6)
  5. 得た知識や技術を地域で生かすことを勧めてくれる。 (20)
  6. その他(具体的に: ) (16)
- 無回答(167)**

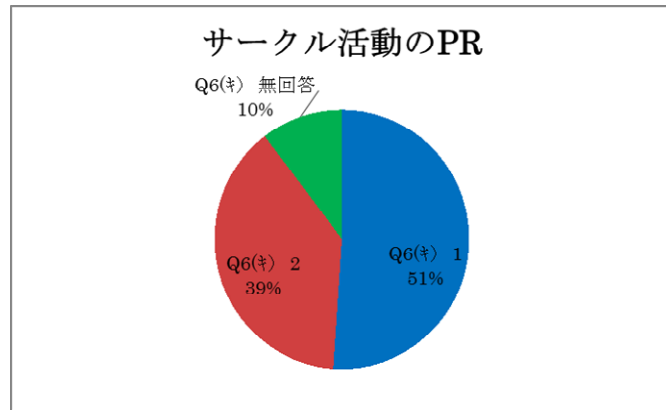
(キ) サークル活動のPRについて

1. している。(理由など：) (261)

- ・ 公民館の掲示板を利用している
- ・ 文化祭に展示や発表している
- ・ 口コミをしているなど

2. してない。(理由など：) (197)

- ・ 現状維持でよい
- ・ 活動日が安定しないため
- ・ 口コミがあるのでなど



(ク) その他、サークルの運営で困っていることがありますか？

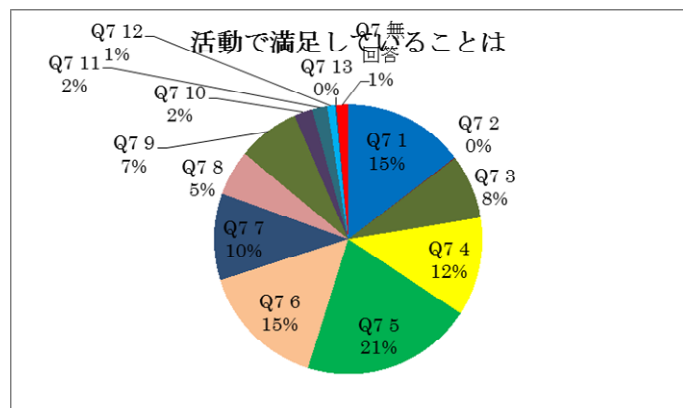
- ・ 場所がとりにくい（場所の確保に不安定がある）
- ・ 高齢化に伴い、活動時間が多く欲しくなりました。
- ・ 新会員の増強が期待できない。
- ・ 秋に公民館の文化祭が集中しているので場所の確保が難しい。
- ・ 週2回の使用ができないこと。(年3か月×2回しか利用しないので、その月は週に2回借りたい)
- ・ メンバーが高齢化し新しい企画を立てづらい。役員の交代ができづらい。
- ・ 決まった日時にできないので、会員が減少している。 など

(ケ) 運営上の問題を解決するためにどのような支援があるとよいですか？

- ・ 全サークルで場所の使用方法や機材等の利用について話し合う機会を作って欲しい。
- ・ 会員獲得の方法
- ・ 金銭面
- ・ 他の施設（老人ホーム）でも活動しているため、いろいろな施設を紹介して欲しい。
- ・ 小中学校の教室開放（夜間）、市役所の空きスペースの開放
- ・ 三か月分ぐらいの予約ができるとよい。
- ・ 1 枠 2 時間から 3 時間にしてほしい、2 時間は短い。
- ・ 文化祭で協力しているので月三回場所優先的に机椅子軽量化 など

Q7. あなたがサークル活動で、満足していることは何ですか？(複数回答可)

1. 見聞が広がり知識が豊かになった、あるいは技術が向上した。(278)
2. 就職・転職するうえで役に立つ知識や技術が得られた。(2)
3. 生きがいが見つかった。(147)
4. 自由な時間を有意義に過ごせた。(225)
5. 仲間と楽しく過ごせた。(394)
6. 他人と親睦を深めたり、新しい友達を得ることができた。(291)
7. 健康・体力づくりに役立った。(199)
8. 老後の心の張りができた。(104)
9. ストレスが解消できた。(142)



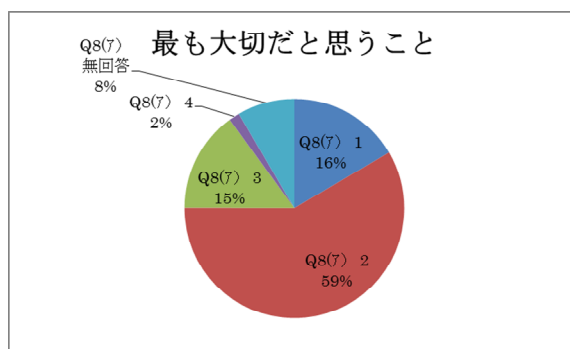


- 10. 子育てから解放され、自分の時間がもてた。(42)
- 11. 社会に役立つことができた。(35)
- 12. その他(具体的に：)(18)
- 13. 特に満足していることはない。(3)

Q8. サークル活動についてあなたの考え方に近いのは次のどれですか？

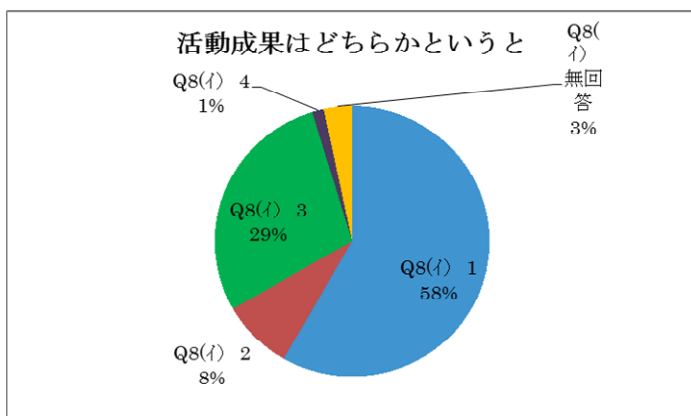
(ア) サークル活動をするときに最も大切だと思うことは？

- 1. 成果が上がり上達すること。(84)
- 2. 楽しみながら行うこと。(298)
- 3. 仲間づくり、人との交流(76)
- 4. その他 ( ) (8) 無回答(43)



(イ) サークル活動の成果はどちらかという？

- 1. 自分自身の生きがいや楽しみとして伸ばしていきたい。(298)
- 2. 何か地域の役に立つことがあれば生かしたい。(43)
- 3. 上記 1. 2. 両方である。(146)
- 4. その他 ( ) (7) 無回答(17)



2または3と答えた方にお聞きします。

① 実際に地域で役立っている (具体的に： )

- ・ デイサービスでのコンサート (老人施設への慰問)
- ・ 子供、生徒に茶道を指導したい (地域の学校の生徒に指導)
- ・ 市民まつりや浦安市のイベント出演
- ・ 陶芸の上達を中心に考えている
- ・ 介護施設等のクリスマス会への参加
- ・ 公民館事業への参加、写真技術などで広報への寄稿
- ・ 学校の清掃、地域まつりでの表演
- ・ 「日本国憲法」特に「9条の戦争放棄」の理解を深め再び戦争をしないこと
- ・ 近所での顔見知りを作り、交流の場となっている など

② 役立ててみたいと思っているが方法がわからない。

(どのような支援があればできると思いますか?)

- ・ 施設確保をもっと簡単にしてほしい
- ・ 花火大会や盆踊りの時、皆が個々で着付けられる様、着付けを教えてあげれる。その時々  
の場所やお知らせの支援
- ・ 市の補助金で保育園の子どもたちに人形劇の鑑賞を届けた
- ・ 老人会をする時に是非呼んでほしい
- ・ 講師としてお声がかかれば何かできるかも など

Q9. サークル活動について、今後、公民館に望むことはどんなことですか。

- ・ 公民館の利用が変わってなかなか場所の確保ができない
- ・ 安定的に活動場所が確保できるとありがたいです
- ・ 入会希望者のPR活動の支援
- ・ 打楽器を常備している公民館を増やして欲しいです。今のところ打楽器がある公民館は1ヶ所のため、抽選の際に打楽器を使う団体のみにしてもらいたいです。
- ・ 今の現状で満足しています。
- ・ 活動時間が最長4時間であるが6時間等延長を希望します。
- ・ 体育館の2分の1面使用を実施して、活動場所を確保できる機会を増やしてほしいです。
- ・ 定期利用の廃止で、場所の確保に不安定
- ・ 公民館での練習で来館するときや公民館祭で、働き盛りの男性の姿を見るのが少ないと思います。もっと色々な人が参加(体験)できる機会を公民館主導でやってみたらどうでしょうか。
- ・ 教育委員会後援の講習会の会場予約は優先して取れるとありがたい。
- ・ バスケットのコートを新ルールのコートにしてほしいです。
- ・ 文化祭などで他のコーラスグループとの合同発表を企画したら面白いかも? 同じような活動をしているサークルとの橋渡しを希望。
- ・ 今般、社会教育関係団体の認定を受けましたので、演奏技術の向上はもとより、地域の役に立つサークルを目指して活動の幅を広げた。
- ・ イベント等どんどん参加したいと考えてますのでご案内ご相談ください。 など